



①珪藻土には発がん性があるのでしょうか？

国内外のいろいろな機関で評価されていますが、**珪藻土に発がん性があると判定する機関は、国内外ともにありません。**

主な機関における評価は次の通りです。

① IARC (国際がん研究機関)

WHO (世界保健機関) の下部機関として、最も知名度の高い当評価機関では、発がん性との関係を認めていません。

評価：珪藻土はグループ3 (ヒトに対する発がん性について分類できない) に分類されています。

IARC による評価分類

分類	発がん性に関する評価	例
1	ヒトに対して発がん性を示す	アルコール飲料・タバコの煙等101種
2A	ヒトに対して恐らく発がん性を示す	ディーゼル排ガス・紫外線等69種
2B	ヒトに対して発がん性を示す可能性がある	コーヒー・漬け物・ガソリン等245種
3	ヒトに対する発がん性について分類できない	珪藻土・お茶・軽油等516種
4	ヒトに対して恐らく発がん性を示さない	カプロラクタム (ナイロンの原料) 1種

(2007年3月現在)

② 社団法人 日本産業衛生学会

労働者の健康障害の予防を目的として、作業環境における化学物質や物理的環境要因の許容基準の勧告を行うとともに、IARCのデータを基に発がん性の検討・評価を行っています。

評価：珪藻土については、発がん性評価の対象になっていません。

③ ACGIH (米国産業衛生専門家会議)

職業上および環境上の健康について、管理および技術的な側面から取り組んでいる専門家の組織です。

評価：珪藻土については、発がん性評価の対象になっていません。

④ 米国EPA (環境保護庁)

1988年に示された、がんリスク環境ガイドラインに基づいて発がん性評価を行っています。

評価：珪藻土については、発がん性評価の対象になっていません。

⑤ 米国NTP (国家毒性プログラム)

毒性分野における科学的基盤の強化と毒性試験計画の調整のために組織されています。

評価：珪藻土については、発がん性評価の対象になっていません。



⑥ EU(欧州連合)

危険な物質の分類・輸送・表示に関する、EU内における法律・規制・行政規定のために、分類・評価を行っています。

評価：珪藻土については、発がん性評価の対象になっていません。

⑦ BGIA(ドイツ連邦職業協会労働安全研究所)

職場における各物質の物性・規則・規制・健康へのリスクなどをレポートしています。

評価：珪藻土については、発がん性評価の対象になっていません。

⑧ TRGS(危険物に関する技術規則)

ドイツ危険物質委員会(AGS)が定めた、危険物の発売・取り扱いに関して必要となる技術規則をまとめた規則集です。

■各評価機関における珪藻土と発がん性との関連評価（— は対象外）

	① IARC	② 日本産衛	③ ACGIH	④ EPA	⑤ NTP	⑥ EU	⑦ BGIA	⑧ TRGS
珪藻土	3	—	—	—	—	—	—	—
未焼成珪藻土 ^{※1}	3	—	—	—	—	—	—	—
融剤焼成珪藻土 ^{※2}	3	—	—	—	—	—	—	—

※1 珪藻土鉱石を粉碎、乾燥し、砂石分等の不純物を除去したものです。

※2 未焼成珪藻土にソーダ灰(炭酸ナトリウム)などの融剤を添加して高温で焼成したものです。融剤が珪藻土の表面を溶融し、珪藻土の粒子同士が凝集してサイズが大きくなり、白色になります。また、融剤を添加しないで焼成し、未焼成珪藻土に含まれていた水分・有機分を除去した「焼成珪藻土」もあります。

